

アーバンスタイルな僧侶たち

進化系お守り OMAMO

日蓮宗 酒井智康

44

好評連載中!
マンガ お坊さん日和。
しりとり法話バトル
仏教的視点で映画を観てみる。



お守りを持ちたくなる
和柄解説付き!!
Make Your OMAMO
THE MEANING
of
PATTERNS



進化系お守り OMAMO

キヤッチャーな文様に、ポップな色合い。この見目麗しいお守りの名は『OMAMO』。一見、デザインに凝ったファッショントなお守りに見らがちだが、そうではない。人々に寄り添う、とても仏教的なお守りなのだ。

取材・文／飯村絵理子

願いや悩みに合わせた自分だけのお守り、OMAMO。日本に伝わる文様には、それぞれ意味があることに着目したお守りだ。僧侶の監修のもと、願いや悩みに合った文様を、お守り袋の上下で組み合わせ、そこに色を掛け合わせる。一度作られた組み合わせは、一度と作られない。本当に世界で一つだけ。自分で

お守りが手に入る。そのほかにも、縁結びや安全祈願といった従来のお守りと同じく、スタンダードな願いを込めたお守りもある。

OMAMOを初めて知った時、「ポップでかわいい」と思った。でも同時に、お守りをカスタマイズできることに疑問がむくむく。その疑問を携えて、OMAMOを監修する池上實相寺の酒井智康副住職を訪ねた。

OMAMOを初めて知った時、「ポップでかわいい」と思った。でも同時に、お守りをカスタマイズできることに疑問がむくむく。その疑問を携えて、OMAMOを監修する池上實相寺の酒井智康副住職を訪ねた。

OMAMOの原型となる案

池上實相寺は、東京都大田区にある日蓮宗の大本山。池上本門寺に隣接する日蓮宗の寺院。洒落な佇まいの境内に入ると、酒井さんが出迎えてくださった。この記事内の写真からも分かるように、内に入ると、酒井さんが出迎えてくださった。この記事内の写真からも分かるように、

OMAMOという革新的なお

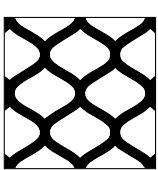
守りを生み出すイメージとは少し距離がある。それもそのはず、酒井さんは2度、荒行を満行された僧侶なのだ。真冬の百日間、1日7回水をかぶり、合間に読経。睡眠は毎日2時間半。朝夕の食事は白粥に汁物のみ。まさに、命がけ。日蓮宗ではこの荒行を終えた僧侶にのみ、「祈祷をすることが許される。

OMAMOが生まれたのは、酒井さんと二人のクリエイターとの出会いがきっかけだった。2度目の荒行に入る半年ほど前。池上の街を盛り上げるためにお寺でイベントを行なう計画が持ち上がり、そこに広告代理店に勤める古野照雄さんと藤本卓也さんが参加していた。イベントは結局行われることはなかつたが、「お寺で様々なことがしたい」と古野さんが提案したアイディアのうちの一つが、

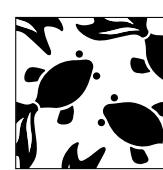
【青海波】
金魚がモチーフ。金魚は名前の由来、中国の「金余」(きんよ)から、金運上昇の意味がある。

【網目】
漁業の網がモチーフ。人間の血管に似ており、血が途切ることなく流れ続け、健康がいつまでも絶えない「長寿」の象徴である。

生活に取り入れたい美しい日本の文様。OMAMOにも使われる日本の文様。文様には意味があり、「矢→当たる→勝利」のようにモチーフから連想したものなど、数多く存在する。見た目もかわいい和柄。生活中に取り入れると楽しいかも。



網目：あみめ 漁業の網がモチーフ。人間の血管に似ており、血が途切ることなく流れ続け、健康がいつまでも絶えない「長寿」の象徴である。





OMAMOはシンプルな一枚紙にくるまれて郵送される。どんなお守りになったのか。包みを開くときのワクワク感が、たまらない

は思っていたが、具体的に何もできずにいた。そんな時、この新たなお守りの提案を聞いて、酒井さんの心は大きく動いた。

ところで、一般的なお寺や神社のお守りはどのように作られているのだろう? と夢を壊すようだが、寺社用品店に卸してもらい、家内安全や商売繁盛など、願いごとにまとめてご祈祷をしているらしい。そのため、違う神社やお寺で頂いたお守りなのに、外見が似ていることがある。しかも、たいてい野暮ったいデザイン。大事なのは外見ではなく中身と言ふが、なんとも味気ないと私は思う。そ

の上、願いの選択肢は限られていて、目の前に並べられた数種類の中から自分の願いや悩みに合いそうなものを選ぶことになる。

OMAMOはまったく逆のプロセスで作られる。まずホームページのフォームに願いや悩みを書いて送信。その内容に見合った柄の組み合わせの候補を古野さんと藤本さんが出し、その中から酒井さんが最終決定。それを祈願者にメールで送り確認してもらう。手続きの完了後、酒井さんが一つひとつ、名前を読み上

げご祈祷し、お守りに魂を込める、まさにオーダーメイドのお守りだ。

でも、ふと思つた。お守り

を売っている神社やお寺には、その願いに特化した神様や仏様がいるからこそ、お守りを作ることができるのではないか? その点をお聞きすると、OMAMOは「木札」のイメージを元に作られているとのこ

とだった。

日蓮宗のお寺ではご祈祷をした後に、祈願者に木のお札、木札を渡すことが多い。

木札には祈祷内容と氏名が書かれていて、祈願者にとって

は唯一無二の願いの証。とても

パーソナルなものだ。祈祷内容は、厄除け、安産祈願、交通安全、学業成就など人に

よつて様々。「個人に応じてご

祈祷をし、諸天善神の力をいただく」という意味では、木札とOMAMOに違いはありません。

人は、自分のために作

られたものであれば、大切に

しやすい。OMAMOを自分だけのものとして大切にし、

見るたびに自分の願いを、諸

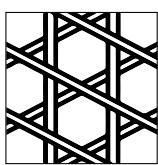
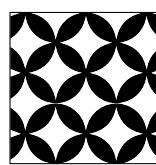
天善神に守っていただきたい

ことを思い出してもらいたい。酒井さんの願いが、そこにある。

そもそもお守りは神社の

【七宝・しちぱう】
仏教の7つの宝を表す「七宝」をモチーフにした柄。耐えることのない永遠の連鎖と拡大を意味し、円満・調和の象徴である。

【梅・うめ】
梅がモチーフ。「うめ」→「産め」に通じるとして、安産祈願の意味がある。



【籠目・かごめ】
籠の目がモチーフ。五芒星にもみえることから、魔除けとして効能があるとされる。江戸時代には軒下に籠をかける風習があった。



か。まず、日蓮宗のお守りの歴史を調べてみたところ、お寺のものなものなのか、お寺のものなものがある。大黒信仰に重きを置め祈祷が盛んに行われた経緯室町時代以降、宗門拡張のた
き、五穀豊穰や大漁祈願、子孫繁栄を祈願した際に、護符やお札を渡していたのが、現在の日蓮宗のお守りのルーツではないかと言われている。

では、お守り全体の成り立ちはというと、起源は定かでない。遠く平安時代には高貴な人々が、自然の葉などをお守りにして袋に入れ、首に懸けていたそうだ。伊勢神宮の神札「大麻^{だいま}」や熊野神社の厄除けの護符「牛生^{うぶ}印^{いん}」をきっかけに、神社や寺院に広まり、神仏習合を経ながら近世に入って、お守りは札の形になつた。初期のお守りは主に、病、災難、悪靈などから身を守るのが目的。時代が下るにつれ、長寿や愛情、お金など福を招く目的でも作られるようになつたという。お守りは人々に合うよう進化したお守りの形と言えるかもしれない。

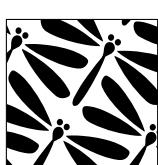
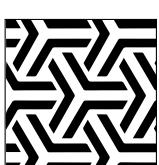
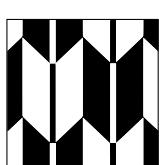
ただ、心に留めておかなければいけないのは、お守りを映してきた。個人の願いに寄り添うOMAMOも、現代の人々に合うよう進化したお守

願いや悩みの解決という目標に向かって頑張るのが大前提で、持っているだけで願いが叶うものではないと酒井さんは強調する。祈願者の祈りは、僧侶の仲立ちで神仏へ传达。お守りはあくまで、その祈りを神仏が聞き届け、サポート役を請け負った証だ。祈願者には願いを叶えるための努力が不可欠。「努力するので見守っていてください」との思いで授かるのが、お守りには大切な要素。「OMAMOを見るたびに『また、頑張ろう』と毎日を新たにしてほしい」。酒井さんの願いが、世界で一つだけ、自分だけのデザインに込められている。

だが、お寺が欲のコンビニになりそうな気がした。佛教の教えをシンプルに書くと、「煩惱が苦しみの原因であり、煩惱をすべて取り除いたときに、悟りを開いて空らぎが得られる」ということだ。煩惱の中の一つが、欲しくても手に入らない時、苦しみは生まれる。だからといって自分の欲を優先する、他人が悲しむことをもたらす。そのため浄土真宗の寺では、自分の願いを叶えようと、他人が悲しむことをもととするお守りは、欲を助長するものとして置いていないらしい。

し、自分や悩みをもう一度
つめ直しているのかもしれ
い。願いや悩みを言語化す
ことで、思いを整理してい
のかもしれない。酒井さんは
そう思った。そして、多く
願いや悩みに共通する本
は「安心したい」ということ
と気づいた。

亀の甲羅がモチーフ。亀は長寿の象徴であり、同じ文様を繰り返すことから、「永遠に続くもの」を意味する。



勝虫・かちむし

【勝虫・かちむし】
トンボの別名「勝虫」。前にしか進まず後ろに引かないことから「不退転の精神をあらわす柄として、武士に好まれていた。



いるのが、日本の仏教なのだろう。その懐はとても深い。

な思いがすごく伝わってくるんですよ。お母さんの病気を治したいという優しさとか。

ちょうど今から1年ほど前の2015年12月末。OMAMOのプレスリリースが配信されると、大きな反響を呼んだ。その時、酒井さんは2度目の荒行の真っ最中。面会に来たご両親に反響の大

きさを告げられ、驚いたと同時にOMAMOへの確信が生まれた。しかし、荒行中では注文に応えることはできな

り、一つひとつお守りをご祈祷しては送付した。先に書いた

ように、OMAMOの製作プロセスは実に丁寧。そのため通常でも1ヶ月ほど時間を要する。まして百日の荒行後。申し込みされた方を、およそ3ヶ月も待たせてしまった。

それなのに、不思議と苦情はない、来るのは感謝の言葉ばかり。祈願者の思いと、仏教が長きに渡って培ってきた信頼に胸を打たれたという。

酒井さんは日々2～3時間はOMAMOのご祈祷に費やしているそうだ。思わず「大変ですね」と洩らすと、酒井さんは言った。「ネットを通して、悩んでいる人の切実

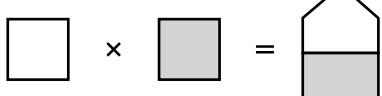
な願いが成就し、悩みが解決するよう、黙々と神仏に祈りを捧げ続けている。■

Let's make your OMAMO!! 自分だけのお守りを作つてみよう

縁起柄

縁起柄

OMAMO



酒井上人があなたの願いや悩みに合わせて柄を選んでくれるOMAMO。一人ひとりの願いや悩みに合わせたご祈祷を行い、縁起柄を組み合わせることで、様々な意味を生み出す新しいお守り(3,000円)。そのほかにも、縁結びや安全祈願といった従来のお守りと同じ、スタンダードな願いを込めたお守りもある(1,500円)。

※柄をお選びいただくことはできません。

OMAMO <https://omamo.me/>

酒井智康(さかい・ちこう) ●1986年、東京生まれ。立正大学仏教学部仏教学科卒業。大本山真間山弘法寺にて随身修行の後、池上寶相寺の副住職となる。学生時代、インドのダラムサラにてダライ・ラマ法王のティーチングに参加。深い感銘を受け、以来心の師と仰ぎ、活動の原点にしている。

あかさく 日和。

た。 22話

“みらいは、今〇。
まんが
みっさわひろあき



とよいようで、ちがいみらいへ…つづく。

Movie Review

仏教的視点で映画を観てみる。

Reviewer



山田真悟(浄土真宗本願寺派僧侶)

マスターにはほど遠いパダワン布教師

Illustration=SHINGO YAMADA



出家者ダース・ベイダー

昨年に引き続き、一部のファンには忘れたい師走になるだろう。

『スター・ウォーズ』エピソード2(2002年)のキャッチコピーは「怒ってはいけない。憎むことも。愛さえも。」というもの。それは平和の使者ジェダイ・ナイトの掲。まるで僧伽(出家者・仏教信者の集団)の戒律だ。

僧伽に加わることを夢見た少年は、成長するにつれて戒律と現実のはざまに苦悩を深め、やがて他のナイトに内緒で戒律を破る。内は破戒僧=愚、外では出家者=賢。理想。愛。現実。虚言。葛藤。彼は家

族(自分)を守るために破局を迎える。もう他人事じゃない。

ダークサイド(自己愛の執着)へ落ちた彼は、エピソード3(2005年)のラストである黒い衣で身を覆う。あの“黒”は、すべてに絶望し「私は誰にも心を開かない!世界を呪ってやる!」と悲痛に叫ぶ色そのものであり、同時に「この苦しみから解放してくれ!」という彼の悲しさの深さをあらわす色だと思えてならない。

今冬公開予定の最新作は、エピソード3とエピソード4(1977年)の二つの時間を埋める物語。惑星をも破壊できる究極兵器デス・スターが完成するも……。その設計図

に秘められた真実とは。

副題は「希望は、死なない——。」。エピソード4の副題は「新たなる希望」。“出家者”ダース・ベイダーの「希望」とは何か。まだ信者ではない仏教ファンは、ぜひこの壮大な物語の信者になってほしい。

『ローグ・ワン／スター・ウォーズ・ストーリー』

公開: 2016年12月16日

監督: ギャレス・エドワーズ
ウォルト・ディズニー・スタジオ・モーション・ピクチャーズ

もらえないのか、もらわないのか。
それが問題だ。

第17回

しりとり 法話バトル

「お布施」のことをギャラと表現してしまうと、言葉の概念の違いで拒絶される方もいらっしゃいますが、私は広い意味でお布施もギャラだと思っています。お布施は「料金」ではありませんが、「労働に対するお礼の気持ち」であることには変わりないからです。

小学生時代、クラスで飼育したことがありました。クラスのみんなに「お経あげて欲しい」と頼まれた私は、祖父から教わり、唯一覚えていた

「ギャラ」という言葉を辞書でひとと、「労働の対価として得る金銭や物品」とあります。それに対し、「労働の対価がない」状況が「ノーギャラ」です。なるべく避けたい状況ですね。

「お布施」のことをギャラと表現してしまうと、言葉の概念の違いで拒絶される方もいらっしゃいますが、私は広い意味でお布施もギャラだと思っています。お布施は「料金」ではありませんが、「労働に対するお礼の気持ち」であることには変わりないからです。

法話募集のお知らせ

応募先 第18回 応募資格 僧侶(宗派不問)
締切 「らしさ」470字
2016年12月31日
info@freemonk.net

今号の勝者はこの方!

佐山拓郎(さやま・たくろう)

浄土系単立 天恩山 五百羅漢寺住職。昭和のある年の秋彼岸、東京下町の小さなお寺で生まれる。前職はサラリーマン。縁あって目黒の羅漢寺の住職となる。

「連続掲載は途切れましたが、長谷川穂積のように復活を目指します!」

フリースタイルな僧侶たち主催イベント

愛\$菩薩と声明衆の一一座法要

ー中級仏教のフリースタイルな授業「法要」ー

2016年12月25日

[京都] 主催／フリースタイルな僧侶たち、朝日新聞社 協力／誓願寺



揺らめく灯明に照らし出される優しい仏様の表情ときらびやかな本堂の莊嚴(じょうごん)。突如、声高に祈願文が唱えられ、法要の開式が告げられる。晴れやかな姿をした僧侶たちがゆったりと仏様を讃嘆するお経を唱え始め、お堂に充满していく——。奏でられる伝統楽器。舞う花びら。漂う香の香り。少しずつ“仏の世界”に引き込まれていく——。

古来、仏教寺院では、仏法を説く・死者の供養を行うなどの目的で、法要が厳粛に執り行われてきました。僧侶や檀信徒が集う貴重な機会でもあった法要ですが、現代では伝統的な様式の法要は仏教知識がなければ理解が難しく、とくに若い世代にとっては格式高く近寄りがたいものとなりつつあります。

フリースタイルな僧侶たちは、皆さんに法要を少しでも体感していただければと願い、このたび法要を現代風にアレンジしたイベント「愛\$菩薩と声明衆の一一座法要」を京都一の繁華街に位置する誓願寺様(浄土宗西山深草派総本山)にて開催いたします。

この法要では、仏教音楽である声明(しょうみょう)を極めようと全国各地の若手僧侶有志で結成された「法楽衆」による優美で神秘的な声明の調べだけでなく、ライブハウスを中心に仏教の教えを歌に乗せて届ける尼僧アイドル「愛\$菩薩」の歌とMC法話、また仏教や法要について学ぶことのできるパネルディスカッションも実施します。たくさんの方のご参加を心よりお待ちしております。



午後5時30分～午後8時30分
参加費／1000円
定員／100名(先着順) * 12月22日締切
会場／浄土宗西山深草派総本山 誓願寺
(京都市中京区新京極通桜之町453)
申込／<http://www.freemonk.net/events>
問合せ／info@freemonk.net



アラサー僧侶とゆるーく話す会

2017年1月29日

[京都]

アラサーの僧侶数名とフラットに話をする、ゆるーい会。仕事・恋愛・家庭のことなど普段の生活の中でモヤモヤしていることや、とにかく誰かに聞いてほしいことなど、何でもお話ください。お坊さんと話がしてみたいという方や、お坊さんの生態や仏教の考え方に対する興味のある方、ただただまつたりした時間を過ごしたい方も歓迎です。京都のお寺で心を落ち着かせて、お坊さんと一緒に考えてみませんか？

午後2時30分～午後5時 参加費／1000円(フリースタ会員800円)

定員／12名 会場／龍岸寺(京都市下京区八条坊門町564)

申込／<http://www.freemonk.net/events>

問合せ／info@freemonk.net



ハナ唄になるまでが理想の聲明講座

2017年2月5日

[京都]

私たちの身の回りにあふれる音楽のルーツは宗教音楽にあります。西洋音楽なら讃美歌が有名ですが、日本の能や狂言は念佛踊りや聲明(唄うお経)がルーツだそう。そんな日本に伝来して1200年の聲明が、あなたの“ハナ”からメロディにのって出てくるまでが理想の超ギター向け講座です。浄土真宗僧侶が講師を担当します。お寺で声を出すことに興味がある方はお気軽にお越しください。

午後3時～午後5時30分 参加費／1000円(フリースタ会員800円)

定員／20名 持物／筆記用具 会場／聞法会館(京都市下京区柿本町600-1) 講師／山田真悟 申込／<http://www.freemonk.net/events>

問合せ／info@freemonk.net

PICKUP EVENTS

大晦日の新しい風物詩



除夜の鐘 × プロジェクションマッピング奉納

2016年12月31日
〔東京〕

「除夜の鐘のつどい」と、全国各地から集まった映像作家たちによる「プロジェクトショナーミング奉納」の併催も今年で5回目。都区内最古の木造建造物で、国の重要文化財にも指定されている圓融寺・釈迦堂が幻想的な光のアートに変貌します。今回も円融寺幼稚園の園児や近隣の子どもたちから募集した絵を特別投影します。古き伝統と最新の技術が融合した幻想的な年越しをお過ごしください。

「プロジェクトマッピング奉納」午後9時～（5部構成・30分ごと） 場所／圓融寺・釈迦堂 「除夜の鐘のつどい」 午後11時30分～午前0時30分頃 場所／圓融寺・鐘楼 先着順で整理券を配布。配布時間と場所は圓融寺WEBでご確認ください。 会場／圓融寺（目黒区碑文谷1-22-22） 共催／圓融寺、円融寺除夜の鐘奉納プロジェクトマッピング制作実行委員会 詳細・問合せ／<http://www.enyuu-ji.com>

* 雨天などで予定が変更になる場合は、上記WEBに掲載します。

信じる仏教から生きる仏教へ



第69回寺子屋トーク 〈いのち〉に触れる道

2017年1月28日
〔大阪〕

在俗の仏教ファンとして、お寺を舞台にした対話ワークショップ「Temple」を主宰、また11月18日には著書『教えて、お坊さん! 「さとり」ってなんですか』を出版されるなど、さまざまな実践に取り組まれている小出遙子さんをお招きし、これからの時代における個人と仏教との関わりについて語り合います。小出さんのトークの後は、参加者同士で「Temple」を体験してみましょう。

午後2時～午後4時30分 参加費／一般1200円 應典院寺町俱楽部会員・学生1000円 定員／40名 会場／應典院・2F本堂ホール（大阪市天王寺区下寺町1-1-27）ゲスト／小出遙子（文筆家） 聞き手／秋田光軌（浄土宗應典院主幹・應典院寺町俱楽部事務局長）企画／應典院寺町俱楽部
申込／<https://goo.gl/forms/oyG19B7UEnieF9q12>
問合せ／應典院寺町俱楽部事務局

06-6771-7641 info@outenin.com http://www.outenin.com

振り返ることで観えてくるものもある

みつてら 冬の大懺悔祭り

2016年12月31日
〔大阪〕

一年の締めくくり、大晦日。街は非常に盛り上がりますが、新たな年を迎えるためにこの一年を振り返り、反省するという大晦日の大切な役割は少しずつ薄れてきています。そこで、三津寺ではカウントダウンで賑わうミナミの街の中に全力で一年の懺悔ができる場所をご用意します。お寺という幻想的な空間の中、仏様をテーマにしたファッ

ションショーや音楽ライブ、ライブペイントで仏の世界を感じ、絵写経やサヲリ織り体験で自分と向き合い、懺悔カフェでお煎茶を飲み年越しそばを食べ体を清める。お札に懺悔をしたため、護摩を焚き、除夜の鐘について供養する。懺悔を目的とした様々な体験をご用意しております。皆さまの本気の懺悔をお待ちしております。

午後2時～午前0時 参加費／無料（お賽錢） 会場／三津寺（大阪市中央区心斎橋筋2-7-12）
詳細は三津寺のFacebookページをご覧ください。 <https://www.facebook.com/minamimitsutera/>



編集後記

「ご利益」について、思いを巡らせながらの編集だった。

仏教の最もコアな意味での「ご利益」とは何か。「お守り」に即して言えば、私の「成仏」への歩みが退転しないよう、内なる煩惱・外なる誘惑から、仏さま神さまが「守って」くださることだ。仏教が「仏に成る」ことを目的とするのは、煩惱がなくなり仏に成った悟りの境地こそ、「心安らかな」状態だとされるから。一旦満たされても、また欲しいものを作り出す。そんな煩惱がなくなったら、それこそ悩みとは無縁だろうなと思う。

私は浄土真宗の僧侶で、欲を助長するとして「お守り」を扱わない宗派。世間的な意味での「ご利益」も本質的ではないものとして退ける。だけど、簡単にそう考えていいのか。そのことを考えさせられた。大乗仏教では、仏さまとは「安心」を与えようとはたらき続けるお方。一番の安心はやはり「成仏」だけど、「自分の願いを叶えるための努力を支えてくださる」安心も、素直にうれしい。うーん、でも願いが満たされる安心は、一時的なものだし……。



すいません、小難しいことをぐるぐると。この話はこれで終わり。

紙幅の都合でクリエイターのお二人について詳述できなかったが、OMAMOは僧侶だけでは生まれ得なかった。言語の翻訳の際に双方のネ

イティヴの対話が必須なのと同じで、仏教の本質は変えずに現代に「翻訳」するにあたっても、「僧侶と一般の方」とがチームになることがいかに大きいかを再認識させていただいた。特に二人はプロフェッショナルだから、尚更だ。とはいって「フリースタイルな僧侶たち」にも、寄稿してくれた飯村絵理子

さんをはじめ、実際に心強い一般の方がスタッフにいる。その存在の有り難さにも改めて思いが至りながら、編集に臨んでいた。

末筆ながら、酒井智康さん、飯村絵理子さん、そして今号の発行のためにご尽力くださったすべての方に、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

フリースタイルな僧侶たち代表 若林唯人

協賛法人サポートリスト 本誌発行にあたり、ご支援いただいた皆さまに厚く御礼を申し上げます

浄土宗……安心院(八幡市)／安楽寺(南丹市)／延命寺(堤市堤区)／吉祥寺(萩市)／九品寺(京都市南区)／教安寺(福津市)／慶蔵院(伊勢市)／光照院(台東区)／金剛寺(京都市東山区)／西明寺(尼崎市)／西楽寺(京都市伏見区)／西林寺(大阪府泉南郡)／淨榮寺(東近江市)／正覚寺(青森市)／正善寺(伊丹市)／勝樂寺(町田市)／新善光寺(札幌市中心区)／崇福寺(甲賀市)／善願寺(甲賀市)／善道寺(札幌市豊平区)／臺鏡寺(枚方市)／梅王法林寺(京都市左京区)／潮音寺(東京都大島町)／長壽院(台東区)／梅窓院(港区)／法岸寺(静岡市清水区)／寶松院(港区)／法善寺(大阪市中央区)／妙慶院(広島市中区)／無量光寺(鳥取市)／龍岸寺(京都市下京区)

浄土宗西山律林寺派……光明院・田中医院(京都市中京区)／宝泉寺(津島市)

浄土真宗本願寺派……光榮寺(井原市)／光照寺(大阪市東淀川区)／光徳寺(みやま市)／光明寺(奈良県吉野郡)／西教寺(生駒市)／西方寺(大和郡山市)／西法寺(北九州市)／淨元寺(尼崎市)／正源寺(大津市)／淨滿寺(大阪市西成区)／信覚寺(福岡県朝倉郡)／崇興寺(福山市)／養法寺(金沢市)

真言大谷派……覺法寺(福岡県八女市)／稱讚寺(新潟県長岡市)／正蓮寺(伊豆の国市)／超覚寺(広島市中区)／宝皇寺(函館市)

浄土真宗東本願寺派……綠泉寺(台東区)

天台宗……圓融寺(目黒区)／大圓寺(目黒区)／本覺寺(横浜市鶴見区)

高野山真言宗……弘法寺(和泉市)／薬師院(岸和田市)

真言宗御室派……三津寺(大阪市中央区)

臨濟宗妙心寺派……円光寺(台東区)／宜雲寺(江東区)／陽岳寺(江東区)／龍雲寺(世田谷区)

臨濟宗建長寺派……帰一寺(静岡県賀茂郡)／東光禪寺(横浜市金沢区)

曹洞宗……四天王寺(津市)／瑞生寺(浜松市中区)／南詢寺(守口市)

日蓮宗……法華寺(亀岡市)／妙海寺(勝浦市)／妙見寺(橋本市)

時宗……正法寺(京都市東山区)

企業・団体・店舗……一般社団法人 日本石材産業協会(千代田区)／遠藤新兵衛商店(京都市下京区)／学校法人 鎮西学園(熊本中央区)／株式会社アールアンドダブリュー(京都市中京区)／株式会社アンカレッジ(港区)／株式会社カウント・ワン(大津市)／株式会社 京美仏像(京都市北区)／株式会社 薫寿堂(神戸市)／株式会社 作昌(京都市下京区)／京都坊主BAR(京都市中京区)／京念珠ぜにや(京都市下京区)／茶坊えにし(台東区)／寺院コム(京都市左京区)／大正大学(豊島区)／豊田愛山堂(京都市東山区)／浜屋株式会社(姫路市)／坊主BAR 總(岐阜市)

単立……五百羅漢寺(目黒区)／瑞聖寺(港区)／法然院(京都市左京区)

*各宗派内五十音順

● 仏教伝道協会 助成金制度のお知らせ ●

応募資格 仏教伝道協会の公益事業目的を理解・賛同し、国内外を問わず日本文化の基礎となる仏教精神、仏教文化とその学術の振興および啓蒙活動を積極的に展開している個人及び団体であること。 営利・特定の主義主張の浸透を目的とする事業は対象外です。

A. 団体支援助成 1件あたり200万円以内（その団体の年間活動費総額の70%を超えない金額で）
その団体の行うすべての事業に広く公益性があり、かつ恒久的な活動が必要と認められる団体の事業運営費用への助成。単年度ごとの申請のみ。

B. 事業支援助成 単年度・複数年度問わず、各申請事業費総額の70%を超えない金額（上限は下記）ある特定の事業活動費用に対する助成。単年度もしくは複数年度での申請可。

助成区分 B-1 仏教精神・文化普及活動及び人道支援活動 1件あたり200万円以内
B-2 仏教学術振興活動 1件あたり200万円以内
B-3 仏教文化財保護活動 1件あたり500万円以内

C. 沼田仏教講座運営維持・新規開設支援助成 1大学あたり年間2,000万円以内
海外主要大学で開講されている「沼田仏教講座」の運営維持、または新規開設されるものへの支援助成。単年度もしくは複数年度での申請可。

※ 助成金の交付は、交付決定年度の翌年度4月1日から3月31日までの間に行うものとします。

受付期間 毎年10月1日から12月31日まで

申請手続 当協会WEB <http://www.bdk.or.jp/> 内の「助成金制度」から「助成金交付要綱」と「助成金申請書」をダウンロードし、事業計画・収支予算等を記入の上、参考資料と共に当財団事務局に提出してください。
※ 事業が複数年にわたる場合は、必要年数・年度ごとの希望申請金額を明記し、各事業年度の事業計画書・収支予算書を提出してください。

※ 申請書提出に際し、推薦者1名の推薦状が必要です。

交付決定 助成金審査委員会による審査・決議を経た上で理事会の承認を得て交付決定を行い、申請者に結果を通知します。

詳細・その他お問い合わせ先／(公財) 仏教伝道協会
TEL:03-3455-5851 FAX:03-3798-2758
E-mail:bdk@bdk.or.jp <http://www.bdk.or.jp/>



冬用各宗派衣価格(税込)
◎布袍化織地 18,800円～ ◎黒直綴化織地 27,000円～
◎改良化織地 17,500円～ ◎白衣テトロンウール 9,950円～
◎間衣化織地 17,500円～ ◎白衣高級メガーナ京仕立 16,800円～
◎黒衣化織地 30,500円～ ◎足袋 950円～

匠のお安いクリーニング お電話お待ちしております

法衣・袈裟製造直販

丸西宗教織物株式会社

京都市下京区堀川通正面屋上ル(西本願寺前店)

☎ 0120-075-024

築90年の京町屋で本格タイ料理

佛沙羅館

Tel:075-361-4535

<http://r.gnavi.co.jp/k024400/>

住所:京都府京都市下京区木屋町通松原上ル美濃屋町173-1

祇園ギャラリー源右衛門

Tel:075-533-6088

京都市東山区祇園町南側55番地(祇園木テル1F)

お念珠取り揃えております





HamaYa

浜屋は
関西最大級の
お仏壇・お仏具・
墓石の専門店です。

やすらぎの世界を創る——



浜屋

お仏事・お仏壇・お仏具・お墓・ギフトのご相談は
通話料無料 浜屋姫路本社フリーダイヤル
0120-1616-94
●受付時間 午前10時～午後6時30分まで

関西最大級の38店舗、安心のネットワーク、お近くの浜屋へご来店下さい。

- 奈良王寺店/ (0745)31-2211代
- 奈良生駒店/ (0743)83-2211代
- 岸和田店/ (072)445-2211代
- 堺鳳店/ (072)261-2211代
- 藤井寺店/ (072)954-2211代
- 胸川店/ (06)6709-2211代
- 八尾久宝寺店/ (072)925-2200代
- 中環東大阪店/ (06)6783-2211代
- 寝屋川本店/ (072)829-2211代
- 枚方家具団地店/ (072)836-2211代
- 高槻店/ (072)683-2211代
- 茨木店/ (072)622-2211代
- 箕面店/ (072)726-5522代
- 豊中熊野店/ (06)6853-2220代
- 豊中店/ (06)6848-2211代
- 川西店/ (072)759-2201代
- 北伊丹店/ (072)780-5211代
- 伊丹店/ (072)775-2211代
- 東園田店/ (06)4960-4000代
- 尼崎市役所前店/ (06)6414-3900代
- 尼崎店/ (06)6413-2211代
- 宝塚店/ (079)83-4500代
- 西宮店/ (0798)51-2211代
- 西宮駅前店/ (0798)34-2280代
- 芦屋店/ (0797)35-1194代
- 三田店/ (079)559-2211代
- 神戸本店/ (078)371-2211代
- 新長田店/ (078)621-2211代
- 明石店/ (078)927-2211代
- 加古川店/ (079)426-2211代
- 高砂店/ (079)443-2211代
- 姫路本店/ (079)282-2211代
- 福崎店/ (0790)22-2211代
- 綱干店/ (079)272-2211代
- 龍野店/ (0791)62-2235代
- 赤穂店/ (0791)45-2211代
- 山崎店/ (0790)62-5171代
- 浜屋漆工芸館/ (079)293-2211代

■本社/姫路市南畠町2丁目31番地 TEL.079-288-2211(代)

フリースタイルな僧侶たち 活動支援のお願い

仏教の本質は変えずに現代に翻訳し、型にとらわれずに仏教を発信する活動、それがフリースタイルな僧侶たちです。フリーマガジンの発行とイベントの実施の二つを軸に活動しており、敷居は低く、中身は深く、軽やかに仏教と出会えるように、安らぎや気つきが得られるように、持てる力を尽くしてまいります。

応援してくださるサポーターを募集しています

- 活動支援を新規・継続でお申し込みいただいたサポーターには、本誌を毎号お送りいたします。
- フリースタイルな僧侶たち主催のイベントにおいて優待いたします。
- 法人サポーターの方は、本誌にお名前を掲載させていただきます。

協賛年会費: 5,000円(個人) 30,000円(法人)

〈会費振込先〉三井住友銀行 園田支店 (422) 普通 5092943

フリースタイルな僧侶たち 代表 若林唯人

*お振り込みの際、下記のいずれかにご連絡ください。

050-5583-4330 E-mail: info@freemonk.net



心といのちの電話相談室

03-3436-6823

相談受付 毎週月曜日・金曜日 10:00~16:00 (祝日、盆、年末年始は休業いたします)

あなたを支えたいと
願う人がいます。
つらいお気持ち
おはなししてください。

「心といのちの電話相談室」の特徴

- 研修を受けたお坊さん、
お寺の奥さんがお話を伺います
- 多彩なご相談に対応します
- 周囲の方もご相談ください

「心といのちの電話相談室」の約束

- 秘密は必ず守ります
- 勧誘はしません
- 無料でお受けします

「心といのちの電話相談室」事務局

〒105-0011 東京都港区芝公園4-7-4 公益財団法人 浄土宗ともいき財団 内
TEL.03-3436-3353 FAX.03-5472-4878 ホームページ <http://tomoiki.jp/>

詳しくは

[心といのちの電話相談室](#)

検索

フリースタイルな僧侶たち Vol.44 進化系お守り OMAMO

2016年12月1日発行

©フリースタイルな僧侶たち2016 禁無断転載

発行所 フリースタイルな僧侶たち編集部
〒600-8305 京都府京都市下京区東若松町795-2-C
050-5583-4330 info@freemonk.net

編集長
若林唯人

デザイン
梅本龍青(NILOTPALA)

最新のイベント情報はPCサイトでCHECK!

www.freemonk.net

編集
増田将之
山田真悟
加賀俊裕

マンガ
光澤裕顕
特集記事寄稿=飯村絵理子

最新のイベント情報はPCサイトでCHECK!

www.freemonk.net



誌面作成の裏側やイベント風景など
@freemonk_official